



栗崎 千代松 議員

健康の基礎をつくる取り組みは

指導士を招いての研究をしたい

栗崎 大規模事業である
中学校改築の計画が進行中
です。厳しい財政状況でも
あり工事発注の形態を見直
すべきではないか。

例えば、直営やCM（コ
ンストラクション・マネジ
メント）方式等、公共工事
発注形態に地域活性の工夫
を何か具体的に調査、検討
はなされているのか。

町長 現在、町では、地
方自治法の請負等の契約は、
一般競争入札、指名競争入
札、随意契約または競り売
りの方法により締結するも
のとする定めに基つき、予
定価格に応じて、いずれか
の方法で工事等の発注をし
ており、直営CM方式によ
る公共工事の発注は行っ
ていない。

直営方式の導入について
は、競争性、透明性という
観点から厳しい面がある。
設計内容の検討や工程管理、
コスト管理などを行うCM
方式については、工事費用
の内訳や発注経緯が明確と
なり、また発注側に立って、
無駄なコストの削減に努め

るなど、発注額の低減につ
ながるものと考えられる。
今後の工事発注形態及び
入札方法については、現行
の制度を含め、適切な対応
を検討してまいりたい。

栗崎 平成元年の国民総
医療費は19兆7千億、平成
17年は32兆4千億と年々増
え続ける一方、誰も好んで
病気になるわけではありま
せんが、結果対応だけではな
く、効果は数年先になると
しても例えば、乳児から歯
の噛み合わせをしっかりさ
せる工夫をして健康の基礎
をつくる取り組みをしては
どうか。

町長 人が健康を維持し
ていくためには、適切な食
生活や適度な運動を継続的
に実施することにより、健
康的な生活習慣を身につけ
ることが大変重要である。

そのためには、食生活の
改善や町民誰もが日課とし
て気軽に継続できるウォー
キングなどの軽運動が定着
できる取組や方策、支援等
について、健康運動指導士

等の専門家を招いて研究し
ていきたいと考えている。
今後とも、町民の健康づ
くりの支援や動機づけのた
めの事業推進に努めていき
たい。

栗崎 人間のしわざとは
思えない出来事が頻発して
いる。「道徳は理知的に教
えられるものではない」と
もいう。教化でなく感化す
るものならば乳幼児の方が
感化力は旺盛なのでその時
期に昔話を聞かせて、言葉
ではうまく説明できない、
人間たることを雰囲気で感
化させる組織をつくっては
どうか。

教育長 人間性をはぐく
む教育は、学んですぐに効

果があらわれるものでもな
く、やはり、幼少の頃から
継続的な地道な手だてが必
要であると考えている。
そのため小学校、中学校
等においては、発達段階に
応じて思いやりの心を育て
る教育を行う。

幼稚園や保育園において
も、場面場面をとらえて、
優しさやいたわりについて
教え、考えさせており、保
護者会やPTAの研修会や
教育相談などを通して家庭
におけるしつけや基本的な
生活習慣の身につけさせ方
なども話題にってきている。
形式化、マンネリ化しな
いような、心情に訴えるよ
うな、そういう対応をこれ
からもしてまいりたい。



歯科食育出前講座



熊田 宏 議員

財政再建の取り組みは

経費の削減と歳入の財源確保を図る

財政再建の 取り組みについて

熊田 長野県南部にある下条村では、職員採用を取りやめ約50人いた職員を10年かけて34人に減らし、年間1億数千円の人件費削減した。

当町でも行政のスリム化を進めるために、しばらくの間職員採用を控えるべきであると思うが、町長の考えはどうか。

町長 平成17年度に策定した職員の定員適正化計画においては、5年後の平成22年度末に16名減の155人、10年後の平成27年度末においては、26人減の140人の職員数とする計画を作成したところであるが、本年度策定した財政再建3カ年計画の確実な遂行のために、平成21年度末において、定員適正化計画を上回る150名、16名の職員数の削減を図ることとしました。

財政再建3カ年期間中の平成20年度及び21年度においては職員採用は行わない

こととし、私を初め、職員一丸となって英知を出し合い、この難局を乗り切りたい。

町民の 安全確保について

熊田 「矢吹町地域防災計画」の実施に当たり、円滑に進められる体制を確立できるのか。

また、町内にはたくさん
の交差点があるが、図書館
近くの交差点や小松の五差
路等、大変危険な交差点が
ある。町民を事故から守る
ための方策は。

町長 今後、町は7月の職員への説明会を皮切りに、今年3月に実施しました防災訓練参加団体との反省会においても説明会を行う予定である。また、町民へは、先日、出向きます事業として説明会を開催いたしました。

広報紙等によるPRや、さらに要請に応じた説明会を開催していく予定である。災害対策については、関係

機関のご協力を頂き、速やかに整備を進めてまいりたい。

町内の危険な交差点の確認と対策については、信号機が設置されていない危険な交差点は町内各所にあり、交通安全協会の方々の協力をいただき、一時停止の看板、カーブミラー等を設置しているが、今後も地元交通安全協会の協力を得て、危険箇所の点検、事故対策について協議をしてまいりたい。

給食費 滞納防止について

熊田 栃木県宇都宮市では給食費の滞納の対策として、保証人制度導入の取り

組みをしている。

当町の小中学校でも給食費滞納が問題になっている学校があるので、その対策として保証人制度の導入について検討してはどうか。

教育長 矢吹町では、各学校において、PTA総会時などで給食費の決算報告をしながら、実情を説明しております。また、新入学時の給食費支払いに同意書を徴収し、未納者にも催告を行ってきております。

これまでも未納者対策について学校側と協議をしており、今後も熊田議員ご提言のこの案も含め、情報等を分析しながら、慎重に対応を講じてまいりたい。



学校給食